

SAGA2024鹿島市宿泊・衛生基本計画

1 目的

SAGA2024（以下「大会」という。）の成功に向け、「SAGA2024鹿島市開催推進総合計画」に基づき、宿泊・衛生に関する基本的事項を定める。

2 内容

(1) 宿泊

大会に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）を心のこもったおもてなしでお迎えし、それぞれの分野で十分な活躍ができるよう、関係機関・団体等と緊密に連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

ア 宿舎

大会参加者の宿舎は、原則として市内の旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用することとし、市内の旅館等だけで大会参加者を収容することが困難な場合は、県、関係機関、関係団体等と協議のうえ、公共施設や近隣市町の旅館等を利用する。

イ 配宿

選手・監督及び競技会に関わる役員の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、大会運営に支障のないよう留意して行い、選手・監督の配宿は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して割り当てる。役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として選手・監督とは別とする。大会参加者が市外の宿舎に配宿する場合は、県と協議して行う。

ウ 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体との間で協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

エ 食事

大会参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスを考慮するとともに、鹿島市の新鮮な食材を取り入れた郷土色豊かなものを提供することで、食を通じた鹿島らしいおもてなしをする。

(2) 医事・衛生

大会に参加する選手・監督・役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）が十分な活躍と観覧ができるよう万全を期するため、関係機関、関係団体等と緊密に連携し、医療救護体制を整えるとともに、清潔で快適な環境の整備に努める。

ア 医療救護対策

大会参加者等の疾病の発生に速やかに対処するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、各競技会場に救護所を設置するとともに、応急処置及び必要に応じた医療機関への移送など、医療救護体制を整える。

イ 防疫対策

大会参加者等の感染症の発生を予防し、及びそのまん延を防止するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、防疫に対する意識の向上を図る。

ウ 食品衛生

大会参加者等の食中毒の発生予防に努め、飲食物の安全を期するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、宿舎及び食品取扱施設等の監視、指導を行うとともに、食品衛生に対する意識の向上を図る。

エ 環境衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関、関係団体等はもとより、広く市民の協力を得て、宿舎の衛生対策、廃棄物の適切な処理、ねずみ・衛生害虫等の駆除、飲料水による事故防止、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に対する意識の向上を図る。